

- 開館時間 9:00~17:15 (入館は16:45まで)
- 休館日 原則として、月曜日、祝日、年末年始
- ◆プラネタリウム臨時休演 7月22日(水 11:10~の上映のみ休演)、10月6日(火)、7日(水)、11月10日(火)~12日(木)
- ◆全天周映画臨時休演 7月22日(水 10:00~の上映のみ休演)、10月6日(火)、7日(水)

●入場料

区分 / 金額	個人	団体 (20人以上)
科学展示室	おとな	400円
	こども (小・中学生、高校生)	100円
プラネタリウム	おとな	400円
	こども (小・中学生、高校生)	200円
全天周映画	おとな	400円
	こども (小・中学生、高校生)	200円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	600円
	こども (小・中学生、高校生)	300円

※幼児は無料 (ただし大人の保護者同伴のこと)

【宇宙劇場】

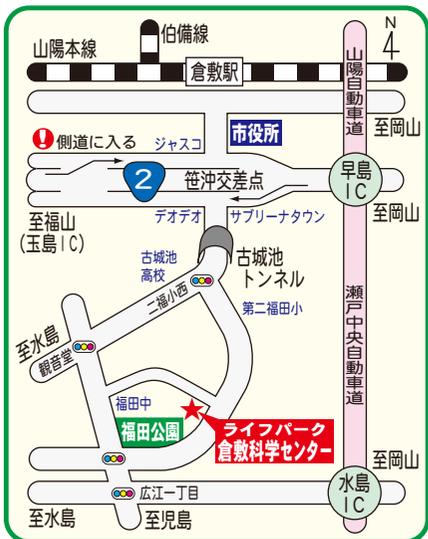
ドーム直径21m、床傾斜25度、210座席。
プラネタリウムと全天周映画の設備を併せ持つ、
中国地方でも最大級の科学シアターです。



●宇宙劇場投映開始時刻

曜日/時刻	10:00	11:10	12:20	13:30	14:40	15:50
火~金	学習投映 (団体予約優先)	学習投映 (団体予約優先)		学習投映 (団体予約優先)	全天周映画	プラネタリウム
土・日 春・夏・冬休み	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム

- ◆定員210名、各回入れ替え制。投映中の入退場はご遠慮ください。
- ◆学習投映は(学校)団体予約優先の投映です。団体でご利用の場合は、あらかじめお電話にてご予約ください。



ACCESS

- ◆J R 倉敷駅からタクシー 25分
- ◆J R 倉敷駅からバス 25分
 - 下電バス『大高経由 J R 児島駅行』
 - 福田中学校前下車・徒歩20分
- ◆国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- ◆瀬戸中央自動車道 水島ICから車で10分
(広江一丁目交差点を右折後、最初の信号を右折)
- ◆駐車場 230台 (無料)

倉敷科学センター

〒712-8046 倉敷市福田町古新田940 ライフパーク倉敷内
TEL (086) 454-0300 / FAX (086) 454-0304
<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/lifepark/ksc/>



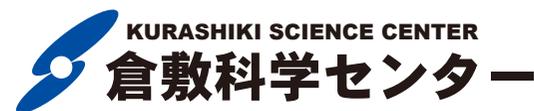
宇宙劇場 ★ プラネタリウム

PLANETARIUM

投映の話題 (今夜の星空解説含む)

ぼく ちきゅう 僕らは地球のアトラスだ

VoL.50 2009.7.10 ~ 2009.11.8



「今夜の星空」の解説

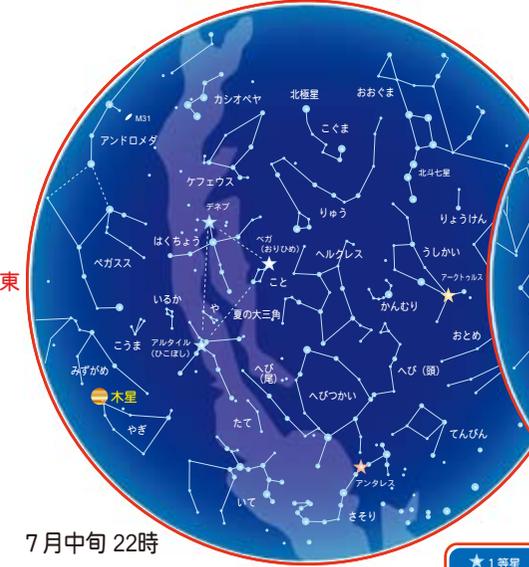
天文学の専門家による星空生解説。その日に見える星空をご紹介しますので、台本は一切なし。星空に合わせて話題も毎日変わります。

星座のさがし方から、おすすめ天文現象まで、ドームの下での星空散歩をお楽しみください。

プラネタリウムの解説台より

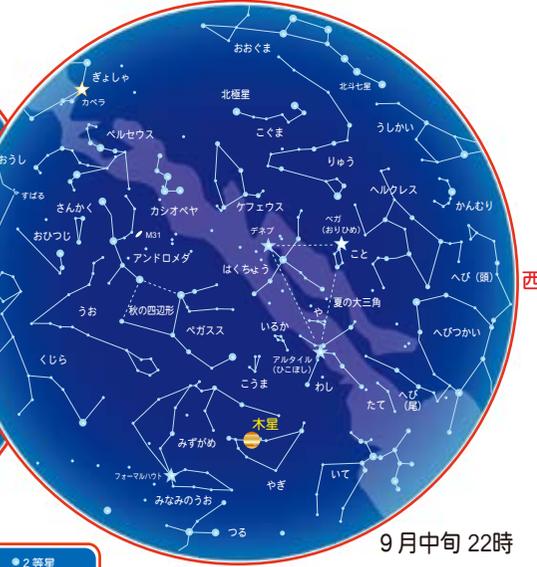


7-8月の星空



7月中旬 22時
8月中旬 20時

9-10月の星空



9月中旬 22時
10月中旬 20時

★ 1等星 ● 2等星
● 3等星 ● 4等星以下

観測ガイド

- 7月22日 = 全国的に部分日食が見られる(鹿児島県の一部で皆既日食)。倉敷での見え方: 欠け始め9時44分/最大食分(84%)11時02分/欠け終わり12時22分
- 8月12日夜中~13日明け方 = ベルセウス座流星群が極大。
- 8月15日 = 木星がやぎ座で衝。11月ごろまで観測の好機。
- 10月 3日 = 中秋の名月。(旧暦8月15日)

月の満ち欠け



僕らは地球のアトラスだ

上映期間 / 7月10日(金)~11月8日(日)

古代の人々は、太陽や星々が地球を中心に回っている宇宙を思い描いていました。この考えを“天動説”といい、当たり前のことと信じられてきたのです。

しかし、本当に地球は宇宙の中心で動かないのでしょうか?

今から400年前、イタリアの科学者ガリレオ・ガリレイは星の動きを丹念に観測し、動いているのは地球の方だという考え“地動説”にたどりつきました。彼の功績は、後の科学や天文学の歴史に大きな影響を与

えます。

天を支える神話の巨人アトラスとともに、宇宙のふしぎを解き明かしていきましょう。

声の出演 マユ (雪乃 五月)
ガリレオ少年 (高山 みなみ)
アトラス (緒方 賢一)



古代インド人が考えた宇宙



古代エジプト人が考えた宇宙



カルディア人が考えた宇宙



ガリレオ・ガリレイ
Galileo Galilei, 1564-1642

天体望遠鏡を自作し、観測により様々な宇宙の発見を成し遂げました。彼が支持した太陽を中心に地球や惑星が回る“地動説”と激しく対立。当時大きな力を持っていた教会は彼をとらえ裁判にかけ、ガリレオはとらわれの身のまま1642年にこの世を去りました。

ガリレオは、実験や観測により世界の真理を明らかにしようとする科学の基礎を築いた、「現代科学の父」とも呼ばれています。



ガリレオ・ガリレイがはじめて望遠鏡を夜空に向けてから400年 2009年は世界天文年です

次回のプラネタリウム新番組は 11/13(金) よりスタートです。